

## ■組み立てられる方へのお願い

●本説明書に使われているマークには以下のような意味があります。

**▲ 注意** …取扱いを誤った場合に、使用者が中・軽傷を負う危険及び物的損害が想定されます。冒頭にまとめて記載していますので必ずお読みください。

## ▲ 注 意

●取付け可能な屋根勾配は、14~38.5°(2.5~8.0寸勾配)です。この範囲を外れて取り付けるようになります。

●雨漏りや水の浸入防止のため、本文中のシーリング指示箇所には、シーリング材を充てんし、防水

●漏水防止のためエンドカバーに張ってある防水シーラーは、離形紙をはがしてから本体に差し込

## ■取付け順序

### 1 通気孔の作り方

①野地板の棟部に下表を参考に通気孔を設けてください。

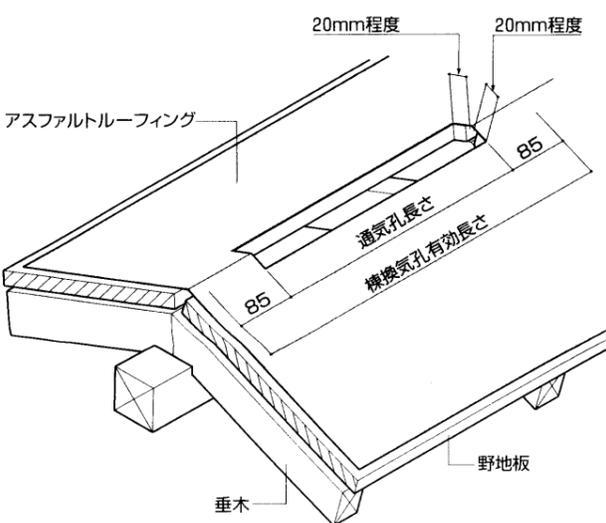
呼称寸法	棟換気孔有効長さ	通気孔長さ
30	910mm	740mm
45	1365mm	1195mm
60	1820mm	1650mm

### ■連結で使用する場合

幅	通気孔長さ
40mm	棟換気孔有効長さ-170mm

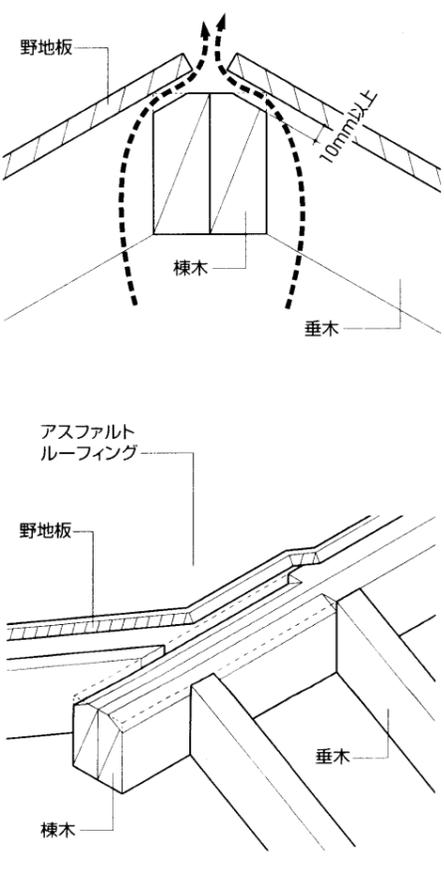
②野地板を電動ノコギリ等で通気孔の大きさに切り欠きます。

③アスファルトルーフィングを張り付けた後、棟部の野地板切り欠き部に合わせてカッターナイフ等で通気孔の大きさに切り取ります。



### ＜桝組壁工法(2×4工法)の場合＞

④棟木の上両端部を切り欠いて通気孔を作ります。



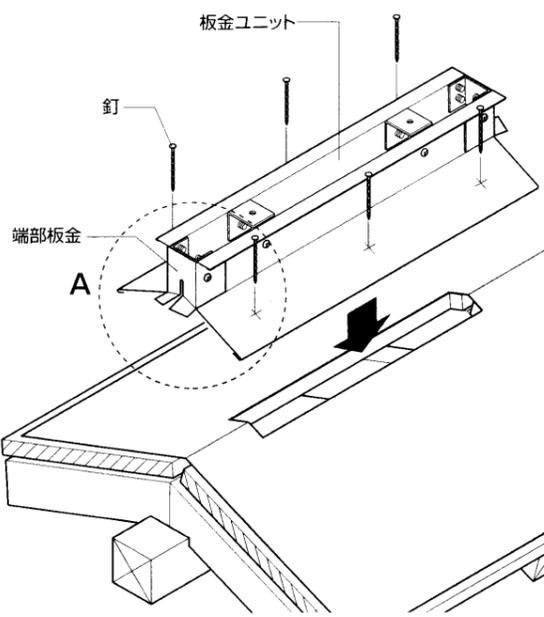
### 2 板金ユニット取付け

①端部板金(A)部を勾配に合わせて折り曲げます。

②板金ユニットを垂木に釘止めます。

※板金ユニットは通気孔(棟芯)の中心に合わせて、両端末が均等になるように取り付けてください。

③シリコン系シーリングで、板金接合部・端部板金とアスファルトルーフィングの透き間



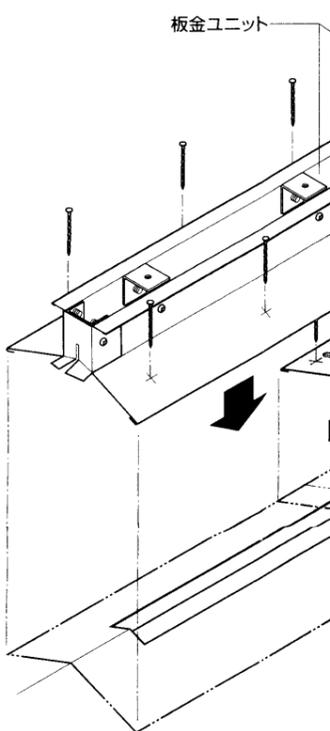
### ＜連結する場合＞

●連結部分(板金ユニット間)の

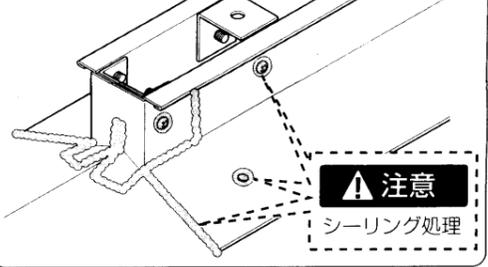
を釘止めし、前記の要領で固

※ジョイント板金(B)部の凸部

ットの端部を合わせて釘止め



### ■A部詳細



### ▲ 注意

シーリング処理

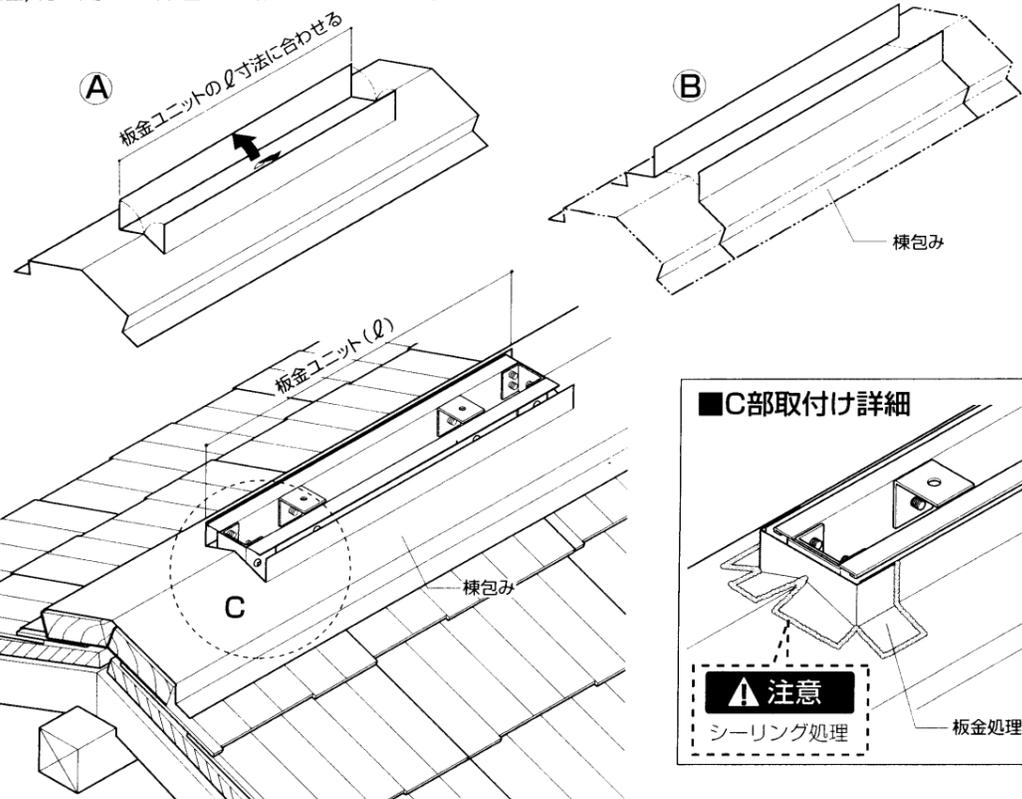
### 5 棟包み板金の取付け

●通気孔部の棟包みは板金ユニットに合わせて(A)図の様に開くか、(B)図の様な棟包みを別途用意して笠木をおおいます。

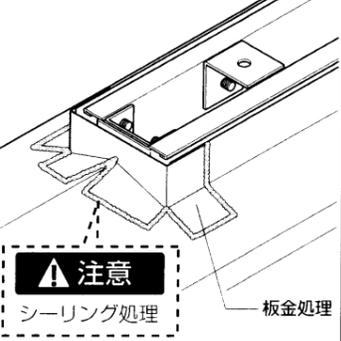
呼称寸法	棟換気孔有効長さ	板金ユニットφ寸法
30	910mm	810mm
45	1365mm	1265mm
60	1820mm	1720mm

※曲げ起こした両端末部も、板金にて処理してください。

注)切り開いた棟包みは板金ユニットの高さに合わせて切り取ってください。



### ■C部取付け詳細



### 6 本体の取付け

①棟換気孔本体は、板金ユニットにかぶせる様にのせます。

②付属の本体固定金具(A)を通気加工部に掛け、ナベ小ねじM5×50で板金ユニットに固

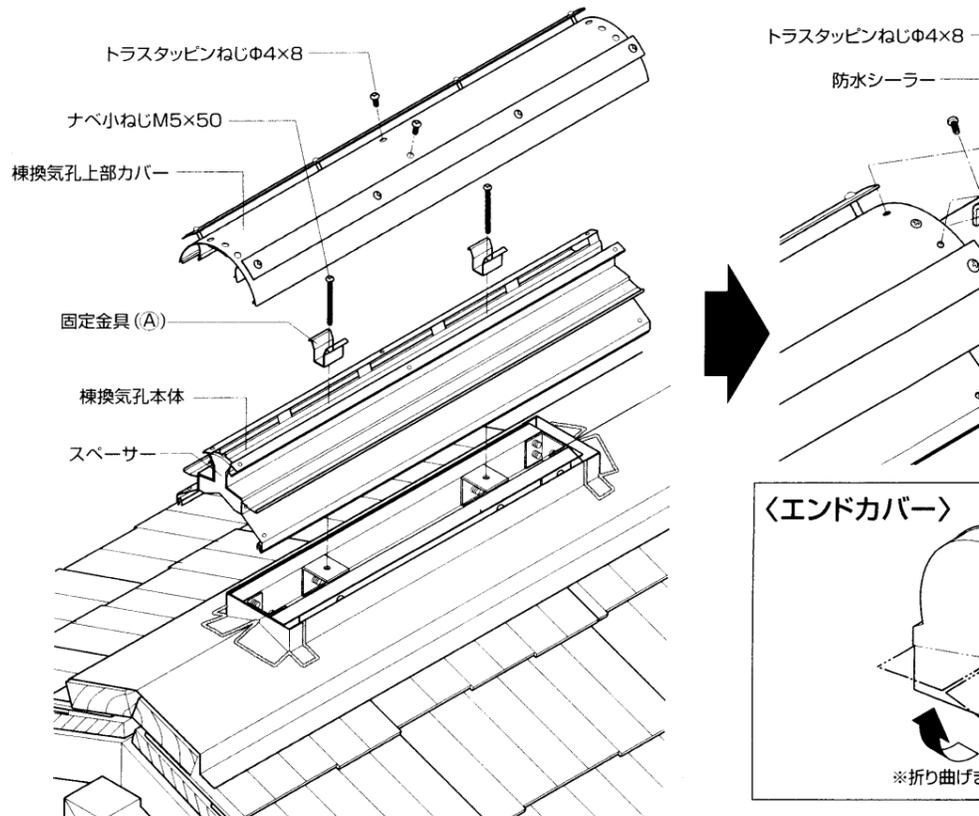
※ねじは、本体が動かない程度に締めてください。強く締めますと、本体が変形しますので、

③本体にカバーをかぶせ、トラスタッピンねじφ4×8で固定します。

④エンドカバーの足中央部に切込みを入れ、屋根勾配に合わせて手で曲げ起こしてくだ

⑤棟換気孔本体に、エンドカバーを取り付けます。

※エンドカバーの内側には、防水シーラーが張ってあります。必ず離形紙をはがしてから両端末に差し込み、トラスタッピンねじφ4×8で固定してください。



### ＜エンドカバー＞

※折り曲げ

# 棟換気孔〔A型〕 取付け説明書

MAA-32B 2-970512.③.④

## ■組立て上のお願

取り付けると、結露水の室内への浸入や雨漏りの原因とな  
てんし、防水処理を行なってください。  
体に差し込んでください。

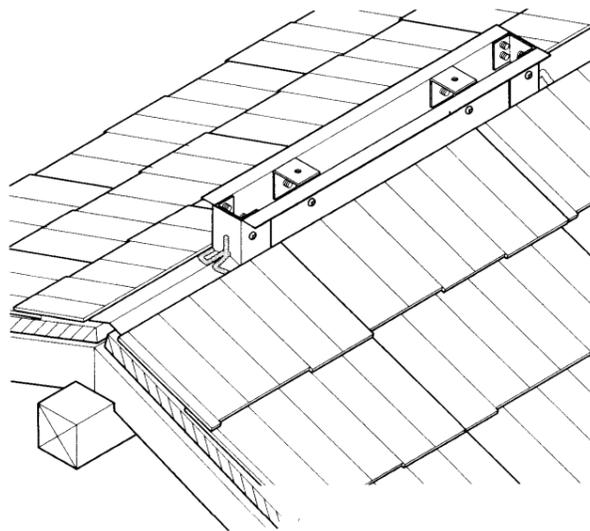
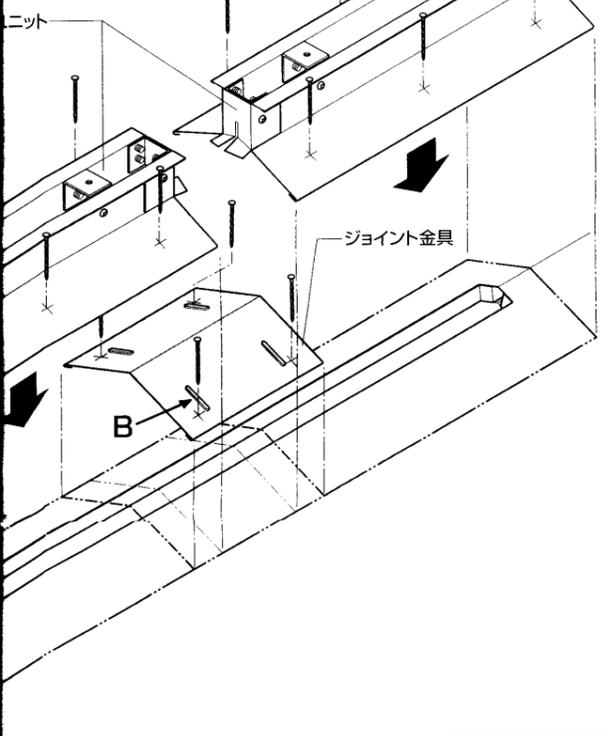
- 本製品は、屋根水平棟部に取付ける金属板、彩色石綿板専用です。(A型)  
屋根仕上げが和がわら(五寸丸の丸がわら)の場合はB型を使用してください。
- 施工完了後、棟換気孔本体にガタ付きがないか、確認してください。

## 3 屋根材の施工

- 屋根材は、従来の施工方法でおこないます。  
※通気孔部については、板金ユニットに合わせて仕上げてください。

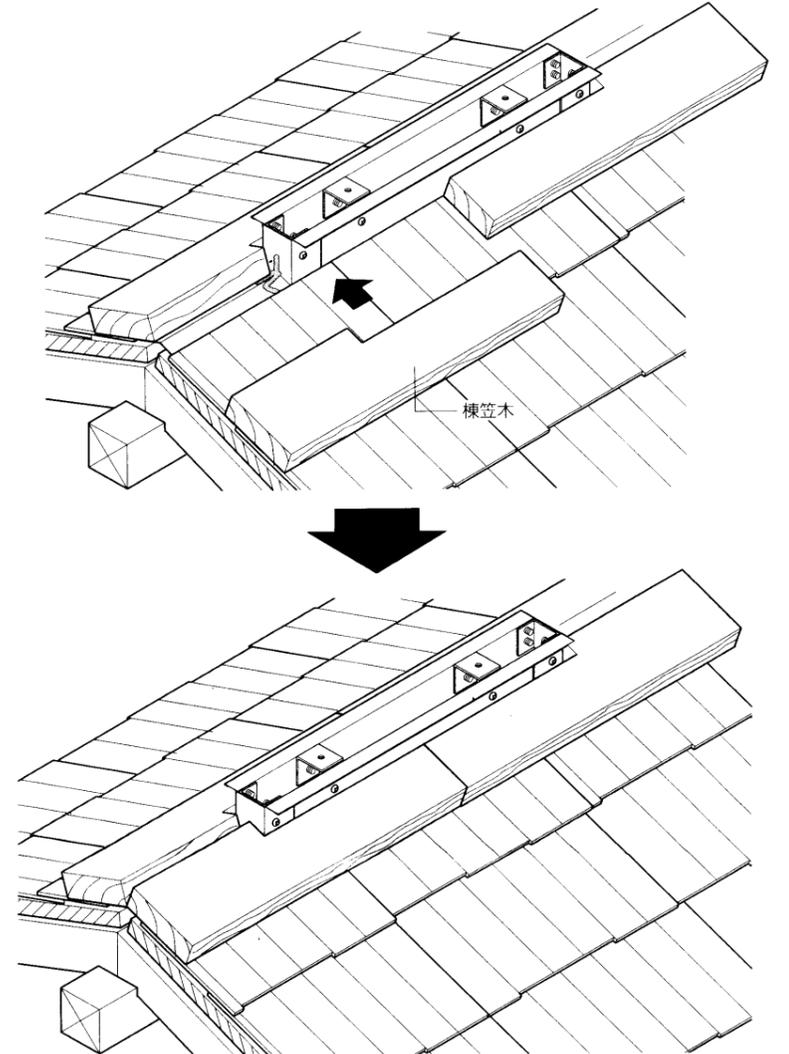
取り付けてください。  
透き間・釘・ねじの頭部等を防水処理をします。

ユニット間に、ジョイント板金  
の要領で固定します。  
部の凸部ガイドに、板金ユニ  
ットを合わせて釘止めしてください。



## 4 棟笠木の取付け

- 通気孔部の棟笠木は板金ユニットに合わせて切り欠き、  
板金ユニットを包む様な形で取り付けます。

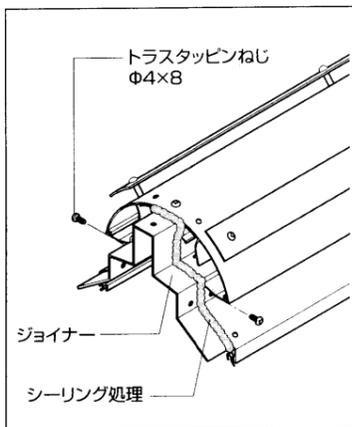


## 7 防水処理

- 取り付けが終わりまりましたら、棟包みとエンドカバーの  
透き間にシーリングを施して完了です。

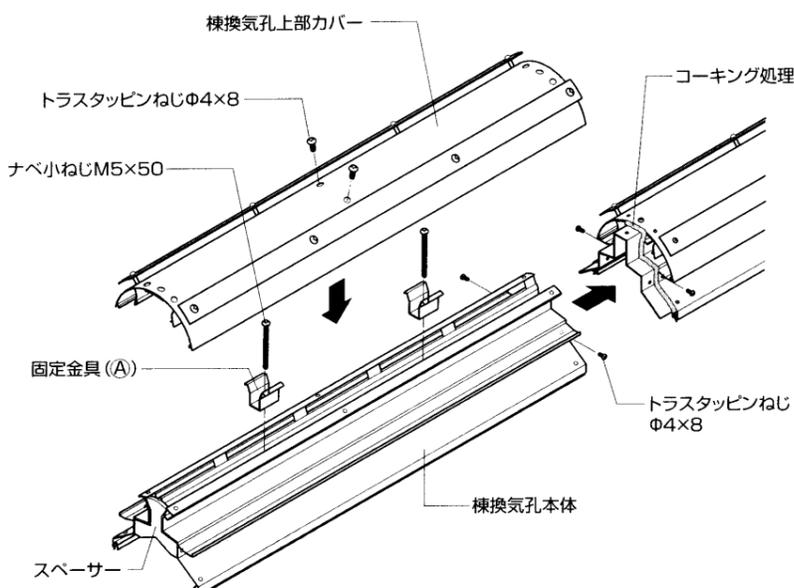
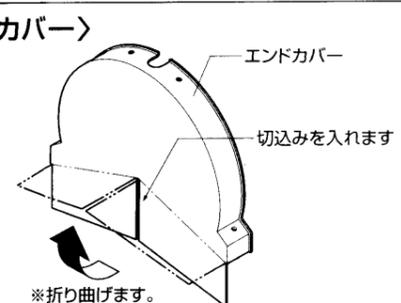
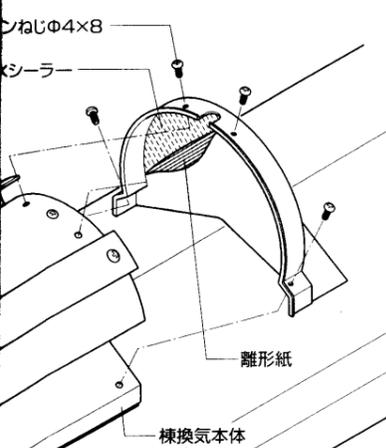
## 〈連結する場合〉

- ①棟換気孔本体連結側のスペーサーを取り  
外し、ジョイナーをトラスタッピンねじφ4×  
8で固定しながら、前記の要領で取り付け  
ます。
- ②ジョイナーと本体の透き間、アルミ型材の  
継ぎ目には、十分にシーリングを施します。
- ③もう一方の連結側も、スペーサーを取り外し、  
設置されているジョイナーに連結します。
- ④ 6-②③の要領で取り付けます。
- ⑤連結部は、棟換気孔の外側からもシーリン  
グを施します。



ユニットに固定します。  
しますので、ご注意ください。  
してください。

がしてから棟換気孔本体の



▲注意

シーリング処理

▲注意

シーリング処理

